

---

出席議員（20名）

1番	広 沢 真 君	2番	有 賀 光 子 君
3番	水 戸 義 裕 君	4番	森 淑 子 君
5番	大 坂 三 男 君	7番	白 内 恵美子 君
8番	百 々 喜 明 君	9番	佐 藤 輝 雄 君
10番	我 妻 弘 国 君	11番	太 田 研 光 君
12番	小 丸 淳 君	13番	星 吉 郎 君
14番	水 戸 和 雄 君	15番	加 藤 克 明 君
17番	杉 本 五 郎 君	18番	加 茂 力 男 君
19番	大 沼 喜 昭 君	20番	大 沼 惇 義 君
21番	加 茂 紀代子 君	22番	伊 藤 一 男 君

---

欠席議員（なし）

---

説明のため出席した者

町 長 部 局

町 長	滝 口 茂 君
副 町 長	小 泉 清 一 君
会 計 管 理 者	平 間 春 雄 君
総 務 課 長	村 上 正 広 君
企 画 財 政 課 長	加 藤 嘉 昭 君
まちづくり推進課長	菅 野 敏 明 君
税 務 課 長	小 林 功 君
町 民 環 境 課 長	大 宮 正 博 君
健 康 福 祉 課 長	平 間 洋 平 君
子 ども 家 庭 課 長	笠 松 洋 二 君
地域産業振興課長併 農業委員会事務局長	佐 藤 松 雄 君

都市建設課長	佐藤輝夫	君
上下水道課長	大久保政一	君
槻木事務所長	高橋礼子	君
危機管理監	吾妻良信	君
地域再生対策監	大場勝郎	君
公共工事管理監	松崎秀男	君
税収納対策監	加茂和弘	君
長寿社会対策監	水戸敏見	君

教育委員会部局

教 育 長	阿部次男	君
教育総務課長	小池洋一	君
生涯学習課長	丹野信夫	君

その他の部局

代表監査委員	中山政喜	君
--------	------	---

---

事務局職員出席者

議会事務局長	松崎	守
主 幹	相原	光男

---

議 事 日 程 (第7号)

平成20年9月19日(金曜日) 午前10時 開 議

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 認定第 1号 平成19年度柴田町一般会計歳入歳出決算の認定について
- 第 3 認定第 2号 平成19年度柴田町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第 4 認定第 3号 平成19年度柴田町老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第 5 認定第 4号 平成19年度柴田町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定の認定について
- 第 6 認定第 5号 平成19年度柴田町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第 7 認定第 6号 平成19年度柴田町水道事業会計決算の認定について
- 第 8 意見書案第1号 国産農畜産物増産・自給率向上に関する意見書

- 第 9 意見書案第 2 号 生活品の物価高騰に対する緊急対策を求める意見書
  - 第 10 意見書案第 3 号 社会保障関係費の 2, 200 億円削減方針の撤回を求める意見書
  - 第 11 意見書案第 4 号 保険でよい歯科医療の実現を求める意見書
  - 第 12 請願第 1 号 「国産農畜産物増産・自給率向上に関する意見書」の提出を求める請願
  - 第 13 陳情第 1 号 保険でよい歯科医療の実現を求める意見書採択に関する陳情
  - 第 14 常任委員会の閉会中の所管事務調査の件
- 

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

午前10時00分 開 議

○議長（伊藤一男君） おはようございます。

ただいまの出席議員数は20名であります。定足数に達しておりますので、議会は成立いたしました。

直ちに本日の会議を開きます。

なお、議案等の説明のため、地方自治法第121条の規定により、説明員として町長以下、関係所管課長等及び監査委員の出席を求めています。

本日の議事日程はあらかじめお手元に配付のとおりであります。

日程に入ります。

---

### 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（伊藤一男君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第116条の規定により、議長において8番百々喜明君、9番佐藤輝雄君を指名いたします。

---

日程第2 認定第1号 平成19年度柴田町一般会計歳入歳出決算の認定について

日程第3 認定第2号 平成19年度柴田町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

日程第4 認定第3号 平成19年度柴田町老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について

日程第5 認定第4号 平成19年度柴田町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

日程第6 認定第5号 平成19年度柴田町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

日程第7 認定第6号 平成19年度柴田町水道事業会計決算の認定について

○議長（伊藤一男君） 日程第2、認定第1号平成19年度柴田町一般会計歳入歳出決算の認定について、日程第3、認定第2号平成19年度柴田町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について、日程第4、認定第3号平成19年度柴田町老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について、日程第5、認定第4号平成19年度柴田町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について、日程第6、認定第5号平成19年度柴田町介護保険特別会計歳入歳出決算の

認定について、日程第7、認定第6号平成19年度柴田町水道事業会計決算の認定について、以上6カ件を一括議題といたします。

認定第1号から認定第6号までは決算審査特別委員会に審査を付託しておりましたので、委員長から審査結果の報告を求めます。加藤克明委員長、登壇を許します。

〔決算審査特別委員会委員長 登壇〕

○決算審査特別委員会委員長（加藤克明君） 決算審査特別委員会委員長の報告をいたします。

去る9月12日の本会議において、決算審査特別委員会に審査を付託されました、認定第1号平成19年度柴田町一般会計歳入歳出決算の認定について、認定第2号平成19年度柴田町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について、認定第3号平成19年度柴田町老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について、認定第4号平成19年度柴田町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について、認定第5号平成19年度柴田町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について、認定第6号平成19年度柴田町水道事業会計決算の認定についての6件については、9月12日委員会を開き、16日、17日、18日の3日間にわたり関係担当者の説明を聴取して慎重に審査を行いました。

審査の結果、認定第1号から第6号までの平成19年度柴田町各種会計決算6件は、いずれもこれを認定すべきものと決定いたしました。

なお、少数意見の留保はございませんでした。

以上、報告といたします。決算審査特別委員会委員長、加藤克明。

○議長（伊藤一男君） これより認定第1号から認定第6号までの審査結果について質疑に入ることになりますが、質疑は議会運営基準により省略いたします。

○議長（伊藤一男君） これより討論に入ります。議案名を示して行ってください。討論ありませんか。

まず、反対の方の発言を許します。1番広沢 真君。

○1番（広沢 真君） 1番広沢 真です。私は平成19年度一般会計決算の認定に反対の立場で発言します。

平成19年度は、柴田町が財政的に逼迫した状態にあることが明らかになり、47項目の財政再建プランが実行されました。その中には町民の経済的な負担をふやす施策も含まれており、折しも国の施策で定率減税の半減、廃止の時期と重なることから、町民の家計に影響することが予測されます。

私は、財政再建は町民の負担増をできるだけ抑えて、期間を長く見て施策を行うべきである

という見解を新聞折り込み等で全町に発表しました。その見解に対し、少なくない町内の方から「税金がふえて大変なのに町も負担増で家計が大変」、「新たな負担増なしで改善できないのか」などの声が寄せられました。その声を受けて、平成19年度予算案に反対をいたしました。

その後、執行部、職員の方々の努力、特に職員給与の削減での痛みにも耐えて、1年で改善される方向が出され、今後の自立したまちづくりにも見通しが持てるところまで来ました。そのことについて否定するものではありません。改革の手法として負担はふえても一気に改革して短い期間で終わらせる方法と、負担を抑えて期間を長くとっての改革の二つの方法論は、意見が分かれるところであります。しかし、私の所属する日本共産党の綱領には、「国民の苦難の軽減を第一とする」ということが盛り込まれており、それが私の政治信条でもあります。

したがって、私は自分自身の政治信条にのっとり、今回の平成19年度一般会計の決算に反対をいたします。

○議長（伊藤一男君） 次に、原案賛成の方の発言を許します。10番我妻弘国君。

○10番（我妻弘国君） 一般会計賛成討論で、平成19年度柴田町一般会計歳入歳出決算につきましては、町長の提案理由、会計管理者の詳細な報告を伺い、さらに代表監査委員から正確に実行されたとの報告がされました。本会議で総括質疑がされ、決算審査特別委員会において質疑を行い、慎重に審査したところ、平成19年度は平成18年度に執行部、職員、議会、町民の皆様が一体となつてつくり上げた財政再建プランのスタート初年度となり、町民皆様には行政サービスの低下と負担増を招き、痛みを強いた予算であったことは間違いありません。広沢さんが言った反対討論、そのとおりでございます。

しかしながら、職員の給与削減を主とした、柱とした財政再建プランによる経費削減の取り組みと、予想外の地方交付税、法人町民税の大幅な増収があり、財政調整基金を9億円まで造成できたことで、夕張市のような財政破綻の心配はなくなりました。さらに、リコーのトナー工場の進出、東海高熱の工場増設、角谷製作所工場新設などが完成しますと、柴田町の将来に明るい展望が見えることは確実であります。

20年度当初予算編成において、年間総額予算を組むことができたことや、小冊子「よくわかる町の仕事と予算」の全戸配布などで、町民と情報を共有しながら財政規律を確立したことは評価に値すると思います。早急に実施しなければならない学校の耐震対策や側溝、道路改修など、多くの生活環境整備など待機事業が山積していますが、早期に健全財政を確立して

町民全員が安心して暮らせるまちづくりに努力されることを期待します。

以上のことから、一般会計歳入歳出決算については適正に執行されていることを認め、賛成討論といたします。以上です。

○議長（伊藤一男君） ほかに討論ありませんか。

これをもって討論を終結いたします。

これより採決を行います。採決は会計ごとに行います。

認定第1号平成19年度柴田町一般会計歳入歳出決算の認定について採決を行います。

この決算に対する委員長の報告は認定するものです。

お諮りいたします。この決算は、委員長の報告どおり認定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長〔伊藤一男君〕 起立多数であります。よって、本案は認定いたしました。

認定第2号平成19年度柴田町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について採決を行います。

この決算に対する委員長の報告は認定するものです。

お諮りいたします。この決算は、委員長の報告のとおり認定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長〔伊藤一男君〕 起立多数であります。よって、本案は認定されました。

認定第3号平成19年度柴田町老人保健特別会計歳入歳出決算の認定についてを採決を行います。

この決算に対する委員長の報告は認定するものです。

お諮りいたします。この決算は、委員長の報告のとおり認定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長〔伊藤一男君〕 起立多数であります。よって、本案は認定されました。

認定第4号平成19年度柴田町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について採決を行います。

この決算に対する委員長の報告は認定するものです。

お諮りいたします。この決算は、委員長の報告のとおり認定することに賛成の諸君の起立を

求めます。

〔賛成者起立〕

○議長〔伊藤一男君〕 起立多数であります。よって、本案は認定されました。

認定第5号平成19年度柴田町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定についてを採決いたします。

この決算に対する委員長の報告は認定するものです。

お諮りいたします。この決算は、委員長の報告のとおり認定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長〔伊藤一男君〕 起立多数であります。よって、本案は認定されました。

認定第6号平成19年度柴田町水道事業会計決算の認定について採決を行います。

この決算に対する委員長の報告は認定するものです。

お諮りいたします。この決算は、委員長の報告のとおり認定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長〔伊藤一男君〕 起立多数であります。よって、本案は認定されました。

---

---

## 日程第8 意見書案第1号 国産農畜産物増産・自給率向上に関する意見書

○議長（伊藤一男君） 日程第8、意見書案第1号国産農畜産物増産・自給率向上に関する意見書を議題といたします。

提出者の趣旨説明を求めます。8番百々喜明君、登壇を許します。

〔8番 百々喜明君 登壇〕

○8番（百々喜明君） 8番百々喜明です。ただいま議題となっております、意見書案第1号国産農畜産物増産・自給率向上に関する意見書について趣旨説明をいたします。

朗読によってかえさせていただきます。

国産農畜産物増産・自給率向上に関する意見書（案）

世界的な穀物需給の逼迫や原油・肥料・飼料など生産資材価格の高騰によって、わが国の食料の安定供給に支障が生じており、加えて、農業者の経営は危機的状況に直面しております。

国は、昨今の深刻な実態に鑑み、食料安全保障確立の観点から、農業者の経営安定を確保することを前提に、国産農畜産物の増産と食料自給率の向上に向けた取り組みを国家戦略とし

て位置づけ、農地政策、担い手政策、品目政策、税制対策など総合的な施策と十分な予算を確保する必要があります。

また、農業者とJAグループは、生産性の向上に徹底して取り組んでおりますが、現下の生産資材価格の高騰は、当事者の努力だけでは到底解決できないほど困難な事態となっていることから、国は、補正予算対策も含めた万全な対策を緊急に措置する必要があります。

よって、左記事項を措置されるよう強く要望いたします。

#### 記

- 1 原油・肥料・飼料が高騰に関する緊急対策について
- 2 農地制度、品目対策等について
  - (1) 農地を農地として利用する農地制度の確立
  - (2) 地域の担い手の育成と多様で幅広い農業者の確保対策
- 3 主食用米の計画生産とあわせた自給率向上作物の増産
- 4 飼料価格高騰に耐えられる畜産・酪農の体質強化
- 5 青果物における加工用・業務用対応の強化等
- 6 脱原油と循環型農業への転換対策
- 7 加工食品の原料原産地表示の徹底
- 8 新たな制度・技術対策の確立

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成20年9月18日

宮城県柴田町議会

提出先

内閣総理大臣 殿

内閣官房長官 殿

外務大臣 殿

財務大臣 殿

農林水産大臣 殿

経済産業大臣 殿

衆議院議長 殿

参議院議長 殿

失礼しました。ただいま「宮城県柴田町（ちょう）議会」と発言したのを、「宮城県柴田町

(まち) 議会」に訂正いたします。

○議長（伊藤一男君） これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（伊藤一男君） 質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（伊藤一男君） 討論なしと認めます。

これより意見書案第1号、国産農畜産物増産・自給率向上に関する意見書の採決を行います。

お諮りいたします。本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（伊藤一男君） 起立多数であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。

なお、この件の提出先が内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、財務大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、衆議院議長、参議院議長に要望されておりますので、議長名をもって文書で提出いたします。

---

#### 日程第9 意見書案第2号 生活品の物価高騰に対する緊急対策を求める意見書

○議長（伊藤一男君） 日程第9、意見書案第2号生活品の物価高騰に対する緊急対策を求める意見書を議題といたします。

提出者の趣旨説明を求めます。3番水戸義裕君、登壇を許します。

〔3番 水戸義裕君 登壇〕

○3番（水戸義裕君） 3番水戸義裕であります。ただいま議題となっております、意見書案第2号生活品の物価高騰に対する緊急対策を求める意見書についての趣旨説明をいたします。

朗読によってかえさせていただきます。

生活品の物価高騰に対する緊急対策を求める意見書（案）

原油や食料品の価格の高騰が続き、国民の生活を直撃している。

日本の景気は、さらに減速しているという見方もふえ、特に生活困窮層にあっては「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」が保障されなくなる恐れがある。

これまでの景気回復下において、国と地方の格差は拡大し、地域経済は疲弊している。賃金が低下する中、物価高騰による購買力の低下は、住民の生活を圧迫させ、さらなる地域経済の悪化や地方行政運営に深刻な影響を与えることが懸念される。

よって、次の事項を実現するよう強く要請する。

記

1 原油や食料の高騰に伴う実質所得低下を緩和するため、中低所得者層を中心とする所得税減税や生活困窮者に対する補助金制度の創設、生活扶助基準に対する物価上昇分（3%程度）の上乗せを行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成20年9月18日

宮城県柴田町議会

提出先

内閣総理大臣 殿

財 務 大 臣 殿

厚生労働大臣 殿

衆 議 院 議 長 殿

参 議 院 議 長 殿

以上であります。

○議長（伊藤一男君） これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（伊藤一男君） 質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（伊藤一男君） 討論なしと認めます。

これより意見書案第2号、生活品の物価高騰に対する緊急対策を求める意見書の採決を行います。

お諮りいたします。本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（伊藤一男君） 起立多数であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。

なお、この件の提出先が内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長に要望されておりますので、議長名をもって文書で提出いたします。

## める意見書

○議長（伊藤一男君） 日程第10、意見書案第3号社会保障関係費の2,200億円削減方針の撤回を求める意見書を議題といたします。

提出者の趣旨説明を求めます。4番森 淑子さん、登壇を許します。

〔4番 森 淑子君 登壇〕

○4番（森 淑子君） 4番森 淑子です。ただいま議題となっております、意見書案第3号社会保障関係費の2,200億円削減方針の撤回を求める意見書について趣旨説明をいたします。

朗読によってかえさせていただきます。

社会保障関係費の2,200億円削減方針の撤回を求める意見書（案）

地域における医師不足を初めとして、医療・介護・福祉などの社会的セーフティネット機能が著しく弱体化している。非正規労働の拡大は、生活保護基準以下で働く、いわゆるワーキングプア層をつくり出し、社会保険や雇用保険に加入できないなど、住民の生活不安は確実に広がっている。

そのような中で、7月29日に閣議了解された「平成21年度予算の概算要求に当たっての基本的な方針について」において、社会保障関係費予算を2,200億円抑制することが示された。これでは、地域の医療体制や介護人材確保は深刻な事態に陥りかねない。

また、不安定雇用が拡大し、雇用情勢の悪化が懸念される中、労働保険特別会計の国庫負担金の削減は、雇用社会の基盤を揺るがしかねない。

よって、次の事項を実現するよう強く要請する。

### 記

1 「経済財政運営と構造改革に関する基本指針2006」（骨太の方針2006）で打ち出された社会保障関係費を毎年2,200億円削減する方針を撤回すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成20年9月18日

宮城県柴田町議会

提出先

内閣総理大臣 殿

財 務 大 臣 殿

厚生労働大臣 殿

衆 議 院 議 長 殿

参議院議長 殿

以上です。

○議長（伊藤一男君） これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（伊藤一男君） 質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（伊藤一男君） 討論なしと認めます。

これより意見書案第3号、社会保障関係費の2,200億円削減方針の撤回を求める意見書の採決を行います。

お諮りいたします。本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（伊藤一男君） 起立多数であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。

なお、この件の提出先が内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長に要望されておりますので、議長名をもって文書で提出いたします。

---

#### 日程第11 意見書案第4号 保険でよい歯科医療の実現を求める意見書

○議長（伊藤一男君） 日程第11、意見書案第4号保険でよい歯科医療の実現を求める意見書を議題といたします。

提出者の趣旨説明を求めます。5番大坂三男君、登壇を許します。

〔5番 大坂三男君 登壇〕

○5番（大坂三男君） 5番大坂三男であります。ただいま議題となっております、意見書案第4号保険でよい歯科医療の実現を求める意見書についての趣旨説明をいたします。

朗読によってかえさせていただきます。

保険でよい歯科医療の実現を求める意見書（案）

歯や口腔を健康な状態に保ち、そしゃくや口腔機能を維持・回復することは、全身の健康の増進や療養・介護のQOL（生活の質）を向上させ、国民医療費節減にも役立っていることが「8020運動」によって実証されている。

また、多くの国民は、歯科医療について保険適用範囲の拡大と自己負担の軽減を強く望んでいる。

しかし、現実の歯科医療では、歯科診療報酬が抑制されているため、このような国民の要望に反して保険給付範囲が年々縮小されている。

2008年4月改定では、歯科分野の基礎的技術評価が引き上げられたとはいえ、わずかな財源で十分な評価とはなっていない上、安価な報酬で患者を長期に継続管理していくことを歯科医療機関に求めるものとなっている。歯科医師を初め、歯科衛生士、歯科技工士の労働環境も一段と厳しくなっており、各地の歯科衛生士や歯科技工士養成所で廃校、定員割れが起きている。このような事態を放置すれば、多くの国民の健康保持に支障を来し、国民医療費の節減にも逆行することになりかねない。

このような点から、歯科医療従事者が歯周病の治療・管理が十分にできるとともに、保険でよりよくかめる入れ歯を提供できるなど、保険でよい歯科医療が行えるよう、また、国民が安心して歯科受診ができるように、次の事項の実現を求める。

#### 記

- 1 患者窓口負担を軽減すること。
- 2 良質な歯科医療ができるように診療報酬を改善すること。
- 3 安全で普及している歯科技術に保険を適用させること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成20年9月18日

宮城県柴田町議会

提出先

内閣総理大臣 殿

財 務 大 臣 殿

厚生労働大臣 殿

衆 議 院 議 長 殿

参 議 院 議 長 殿

○議長（伊藤一男君） これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（伊藤一男君） 質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（伊藤一男君） 討論なしと認めます。

これより意見書案第4号、保険でよい歯科医療の実現を求める意見書の採決を行います。

お諮りいたします。本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（伊藤一男君） 起立多数であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。

なお、この件の提出先が内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長に要望されておりますので、議長名をもって文書で提出いたします。

---

日程第12 請願第1号 「国産農畜産物増産・自給率向上に関する意見書」の提出  
を求める請願

○議長（伊藤一男君） 日程第12、請願第1号「国産農畜産物増産・自給率向上に関する意見書」の提出を求める請願を議題といたします。

この件につきましては、先ほど同様の議案が可決されておりますので、本請願は採択されたものとみなします。

---

日程第13 陳情第1号 保険でよい歯科医療の実現を求める意見書採択に関する陳  
情

○議長（伊藤一男君） 日程第13、陳情に入ります。

今期定例会において本日まで受理した陳情はお手元に配付の陳情文書表のとおりであります。議会運営基準により報告のみの取り扱いといたします。

なお、要望等についてもお手元に配付いたしましたとおりであります。

---

日程第14 常任委員会の閉会中の所管事務調査の件

○議長（伊藤一男君） 日程第14、常任委員会の閉会中の所管事務調査の件についてお諮りいたします。

総務、文教厚生、産業建設の各常任委員会委員長から、今期定例会後の所管事務調査の活動願が出ておりますので、5日以内において承認したいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（伊藤一男君） 異議なしと認めます。よって、調査活動は5日以内で承認することに決しました。

これで本定例会の会議に付された事件はすべて終了いたしました。

これで会議を閉じますが、閉会前に町長からあいさつの申し出がありますので、これを許します。町長。

〔町長 登壇〕

○町長（滝口 茂君） 議長にお許しをいただきましたので、平成20年柴田町議会第3回定例会の閉会に当たりまして、お礼のごあいさつをさせていただきます。

今回、定例会に付議いたしました議案は、人事案件2件、条例案件5件、契約案件1件、その他指定管理者の指定など3件、補正予算7件、さらに決算認定6件、計24件であります。慎重なるご審議を賜り、全議案可決並びに認定ご同意をいただきましたこと、お礼と感謝を申し上げます。

今議会は平成19年度各種会計の決算議会でもあり、19年度は健康づくり、ごみ減量作戦、子育て支援、企業誘致などの重点事業として位置づけ、精力的に取り組みました。

当初は、財政再建プランの初年度であり、また、税収の落ち込みや地方交付税の削減など、厳しい状況を想定した緊縮財政のもとでのスタートでありましたが、思いがけない法人税の大幅な伸びや、大幅に減額されると予想した地方交付税が新型交付税の導入が本町に有利に作用したこともあって、地方交付税は昨年度比4.2%増となりました。その結果、19年度決算が実質収支で黒字決算となりましたことは、ひとえに職員の給与削減を柱とした財政再建プランの実施に当たって、町民の協力と議員各位のご支援があったればこそであり、改めて感謝を申し上げます。

住民、職員、議員の皆様には、財政再建のため、思い切った外科手術によって相当の痛みやご苦勞をおかけしてしまいましたが、思い切った外科手術をしたからこそ、柴田町の財政運営は将来への懸念を完全に取り除くところまではいかないまでも、当面の緊急事態を克服することができたと思っております。

しかし、今後とも学校施設や生活環境の整備など、早急には実施しなければならない待機事業がたくさんありますので、これからも財政規律を緩めることなく財政基盤の健全化に努め、柴田町の持続的発展と町民の生活の向上に努力してまいりますので、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

最後になりますが、議員各位にはどうか健康に十分留意されまして、今後ますますご活躍されることをお祈りいたしまして、定例会の閉会に当たりお礼のごあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

○議長（伊藤一男君） 以上をもって平成20年柴田町議会第3回定例会を閉会いたします。

大変ご苦労さまでした。

午前10時42分 閉 会

---